

日政連ニュース

日政連

題字：故 野田 卯一氏

ALL JAPAN REAL ESTATE POLITICAL FEDERATION NEWS

全日本不動産政治連盟

住所：〒102-0094東京都千代田区

紀尾井町3番30号(全日会館)

電話：03(3239)4461

FAX：03(3239)4463

発行者：原嶋 和利 編集者：千北 政利

Contents

- 第48回衆議院議員総選挙 日政連推薦の234名が当選……[1]
- 政経セミナー秋田県大会を開催……[1]
- 地方本部の活動レポート……[2]

November 2017/No.109

11.15

http://nisseiren-souhonbu.com

第48回衆議院議員総選挙

日政連推薦の234名が当選

与党 3分の2を上回る議席獲得の圧勝、安定政権継続へ

第48回衆議院議員総選挙は、平成29年10月22日投開票され、与党の自民、公明両党は議席3分の2の310議席を上回る313議席を獲得し、自民党だけで絶対安定多数(261議席)を超える284議席を獲得した。日政連の推薦議員は小選挙区・比例で計234名が当選を果たした。

投票率は、選挙区、比例代表とも53.68%と戦後最低となった2014年総選挙より選挙区で1.02ポイント、比例代表で1.03ポイント上回ったものの、戦後2番目に低い投票率となった。

自民党の公示前議席数は284議席で、公示前と同じ勢力に伸ばした。自民党は、消費税の社会保障への適用や安全

保障の重要性を訴えた。公明党も選挙公約で教育無償化や防災・減災ニューディールなどを掲げた。安倍晋三自民党総裁は、選挙後の記者会見で、少子高齢化への対応をアベノミクス最大の挑戦と位置付け、生産性革命によって地方にも賃上げの勢いを波及させ、デフレ脱却を目指すとした。



写真提供：共同通信社

日政連推薦の当選議員一覧 (敬称略)

- | | | | | |
|--|--|--|---|--|
| 北海道
船橋利実(自)
中村裕之(自)
稲津久(公)
武部新(自)
青森県
津島淳(自)
大島理森(自)
江渡聡徳(自)
岩手県
高橋比奈子(自)
鈴木俊一(自)
藤原崇(自)
宮城県
土井亨(自)
秋葉賢也(自)
西村明宏(自)
伊藤信太郎(自)
小野寺五典(自)
井上義久(公)
秋田県
富樫博之(自)
金田勝年(自)
御法川信英(自)
山形県
遠藤利明(自)
加藤鮎子(自)
福島県
亀岡偉民(自)
根本匠(自)
菅家一郎(自)
吉野正芳(自)
茨城県
額賀福志郎(自)
石井啓一(公)
栃木県
船田元(自)
籾和生(自)
佐藤勉(自)
茂木敏充(自)
群馬県
小淵優子(自)
埼玉県
村井英樹(自)
新藤義孝(自)
黄川田仁志(自)
穂坂泰(自)
牧原秀樹(自)
中根一幸(自)
神山佐市(自)
柴山昌彦(自)
大塚拓(自)
山口泰明(自)
野中厚(自)
土屋品子(自)
三ツ林裕巳(自)
田中良生(自) | 岡本三成(公)
千葉県
門山宏哲(自)
小林鷹之(自)
松野博一(自)
木村哲也(自)
齋藤健(自)
渡辺博道(自)
齋藤健(自)
櫻田義孝(自)
秋本真利(自)
林幹雄(自)
森英介(自)
浜田靖一(自)
白須賀貴樹(自)
神奈川県
松本純(自)
菅義偉(自)
小此木八郎(自)
坂井学(自)
鈴木馨祐(自)
中山展宏(自)
田中徳和(自)
小泉進次郎(自)
星野剛士(自)
甘利明(自)
あかま二郎(自)
河野太郎(自)
亀岡偉民(自)
牧島かれん(自)
東京都
山田美樹(自)
辻清人(自)
額賀福志郎(自)
平将明(自)
若宮健嗣(自)
越智隆雄(自)
松本文明(自)
石原伸晃(自)
菅原一秀(自)
鈴木隼人(自)
下村博文(自)
太田昭宏(公)
鴨下一郎(自)
松島みどり(自)
秋元司(自)
大西英男(自)
平沢勝栄(自)
松本洋平(自)
木原誠二(自)
小田原潔(自)
大塚拓(自)
小倉将信(自)
萩生田光一(自)
井上信治(自)
山梨県
中谷真一(自) | 堀内詔子(自)
新潟県
石崎徹(自)
細田健一(自)
斎藤洋明(自)
泉田裕彦(自)
高鳥修一(自)
富山県
田畑裕明(自)
宮腰光寛(自)
橋慶一郎(自)
石川県
馳浩(自)
佐々木紀(自)
西田昭二(自)
福井県
稲田朋美(自)
長野県
務台俊介(自)
後藤茂之(自)
岐阜県
野田聖子(自)
古屋圭司(自)
静岡県
上川陽子(自)
望月義夫(自)
城内実(自)
塩谷立(自)
愛知県
熊田裕通(自)
池田佳隆(自)
工藤彰三(自)
神田憲次(自)
丹羽秀樹(自)
鈴木淳司(自)
伊藤忠彦(自)
長坂康正(自)
江崎鐵磨(自)
八木哲也(自)
大見正(自)
今枝宗一郎(自)
根本幸典(自)
伊藤涉(公)
三重県
三ツ矢憲生(自)
滋賀県
大岡敏孝(自)
うえの賢一郎(自)
武村展英(自)
京都府
伊吹文明(自)
木村弥生(自)
田中英之(自)
安藤裕(自)
竹内譲(公) | 大阪府
大西宏幸(自)
左藤章(自)
佐藤茂樹(公)
中山泰秀(自)
國重徹(公)
伊佐進一(公)
とかしきなおみ(自)
大塚高司(自)
原田憲治(自)
橋慶一郎(自)
佐藤ゆかり(自)
北川知克(自)
宗清皇一(自)
長尾敬(自)
竹本直一(自)
北側一雄(公)
岡下昌平(自)
谷谷昇(自)
松川とむ(自)
兵庫県
盛山正仁(自)
赤羽一嘉(公)
関芳弘(自)
谷公一(自)
大串正樹(自)
山田賢司(自)
中野洋昌(公)
西村康稔(自)
渡海紀三朗(自)
松本剛明(自)
濱村進(公)
奈良県
石原弘樹(自)
高市早苗(自)
田野瀬太道(自)
奥野信亮(自)
和歌山県
門博文(自)
石田真敏(自)
二階俊博(自)
鳥取県
石破茂(自)
赤澤亮正(自)
島根県
細田博之(自)
竹下亘(自)
岡山県
逢沢一郎(自)
山下貴司(自)
橋本岳(自)
加藤勝信(自)
広島県
岸田文雄(自)
平口洋(自)
新谷正義(自)
寺田稔(自) | 小島敏文(自)
小林史明(自)
斉藤鉄夫(公)
山口県
岸信夫(自)
河村建夫(自)
徳島県
後藤田正純(自)
山口俊一(自)
福山守(自)
香川県
平井たかく(自)
大野敬太郎(自)
愛媛県
塩崎恭久(自)
高知県
中谷元(自)
山本有二(自)
福井照(自)
福岡県
井上貴博(自)
鬼木誠(自)
原田義昭(自)
鳩山二郎(自)
藤丸敏(自)
麻生太郎(自)
三原朝彦(自)
山本幸三(自)
武田良太(自)
佐賀県
岩田和親(自)
古川康(自)
今村雅弘(自)
長崎県
北村誠吾(自)
熊本県
木原稔(自)
坂本哲志(自)
園田博之(自)
金子恭之(自)
大分県
穴見陽一(自)
衛藤征士郎(自)
岩屋毅(自)
宮崎県
武井俊輔(自)
鹿児島県
金子万寿夫(自)
小里泰弘(自)
森山裕(自)
宮路拓馬(自)
沖縄県
國場幸之助(自)
西銘恒三郎(自) |
|--|--|--|---|--|

政経セミナー秋田県大会を開催

日政連は平成29年9月24日(日)、秋田県秋田市の秋田市文化会館「政経セミナー秋田県大会」を開催した。会員、一般市民など約180名が参加し、熱気あふれるセミナーとなった。司会は、山口敬一総務委員長が務めた。

冒頭、開催地の伊藤恵一秋田県本部長が挨拶を行った。続いて、原嶋和利会長が挨拶を行った。

セミナーではまず、地元選出で全日議連会員でもある自民党の御法川信英衆議院議員が国政報告を行った。御法川議員は、「安全保障」と「社会保障」が極めて重要になっているとした。また、秋田県の地価を上昇させていくために、地域経済の活性化を強調。県内各地域の創意工夫を政治が実現していくことについて力説した。

続いて、同じく地元秋田市周辺の秋田一区選出、全日議連会員の自民党・富樫博之衆議院議員が国政報告を行った。富樫議員は、秋田県では新産



業と雇用の好循環を生み出しつつ、秋田市内の新スタジアム整備などスポーツを通じたまちづくりを推進したいとした。さらに、地元選出、全日議連会員の自民党・中泉松司参議院議員が国政報告を行った。続いて主要行事として、ジャーナリストの江川紹子氏による「混迷の時代を生きる ～私の取材ノートから～」と題した講演が行われた。江川氏は、混迷の時代を生き抜く上では、物事を多面的に見ていくこと、事実を確かめていくことが重要と力説した。

秋田県議会の工藤嘉範議員が挨拶に立ち、セミナー開催につき感謝を述べた。最後に、松永幸久幹事長の閉会の挨拶により、政経セミナー秋田県大会は盛会裏に終了した。



熱弁をふるう御法川信英衆議院議員



送電網整備について意気込みを語る富樫博之衆議院議員



都市のスポンジ化について言及した中泉松司参議院議員

地方本部の活動レポート

佐賀県本部

県議会議員との意見交換会開催

佐 賀県本部は7月3日(月)、ホテルマリタール創世(佐賀市)にて佐賀県議会議員との懇話会を開催しました。県議会議員5名が参加し、佐賀県本部より7名の役員が出席し、意見交換を行いました。

地方における既存住宅の売買時において、付随する農地(小規模面積)を同時に譲渡名義変更が出来ないかという問題で、福岡県朝倉市の画期的な方法を例に挙げ、佐賀県でも法制化できないかと意見要望が出されました。

また、佐賀県本部として宅地建物取引士の法定講習受託について県への要望書を検討していただきました。



県議(手前)との意見交換会

大阪府本部

松井府知事表敬訪問

大 阪府本部は、平成29年7月31日(月)、大阪府庁知事室に松井一郎大阪府知事を表敬訪問し、大阪万博の誘致や空き家対策等の要望について懇談しました。訪問したのは堀田健二本部長、川端啓壱幹事長、大西剛義副幹事長、池上邦夫会計責任者、日比照康副本部長、松倉安男総務委員長の6名。堀田本部長より府知事に対して空き家対策のなご一層の連携協力の要請と意見交換を行いました。松井知事からは、2025年大阪万博誘致について府民全体の後押しが必要不可欠であるとの観点から、誘致活動について当連盟を通じて会員の協力をお願いがありました。



握手をする松井一郎大阪府知事(右から4人目)と堀田健二本部長

愛知県本部

自民党愛知県連、公明党愛知県本部に政策要望

愛 知県本部は、8月26日(土)に公明党愛知県本部で開催された団体懇談会に出席し、9月12日(火)にも自民党愛知県連で開催された国土・建設関係団体政策懇談会に出席しました。両懇談会において平成30年度政策及び税制要望を提出し、説明を行いました。当本部の要望は、主に地方創生のための政策・税制要望、不動産流通の促進のための税制、良好な住宅ストック形成のための税制などです。



公明党愛知県本部団体懇談会



自由民主党愛知県支部連合会 国土・建設関係団体「政策懇談会」

兵庫県本部

県本部主催政経セミナーに西宮市議会議長登壇

兵 庫県本部は、平成29年8月2日(水)、西宮市民会館(西宮市)にて、県本部主催「政経セミナー」を開催しました。西宮市議会議長の田中正剛氏を迎え、西宮市政に関する報告の後、フリーディスカッションを行いました。市政報告では、西宮市の待機児童解消に係る施策や、受け皿となる保育施設、託児施設への固定資産税免除並びに施設開設に対する補助制度の説明と、空き家対策に関する西宮市の取り組みスキームを解説していただきました。フリーディスカッションでは、西宮市の建築規制や開発規制などの緩和要望や、区域別の空き家対策、大規模団地の建替え等にも話が及び、西宮市のみならず兵庫県全体としての活性化についても議論が交わされました。セミナーには、田中議員の事務所でインターンシップに参加されている大学生6名もご参加頂き、議論を興味深く傍聴されました。



市政報告を行う田中正剛西宮市議会議長

東京都本部

都議会自民党に東京都予算要望

東 京都本部は、平成29年9月4日(月)、都議会自民党に向けて平成30年度東京都予算に関する要望を行いました。主要な要望として、1. 都市整備の推進に関する要望、2. 税制に関する要望、3. 空家対策の推進に関する要望、4. 適正な民泊サービスの実現について、5. 中小不動産事業者融資に関する要望の5つを挙げて説明を行いました。東京都議会議員選挙後の最初のヒアリングでした。今後も都本部は業界の要望を訴えていきます。



都議会自民党に予算要望を行った都本部